

バロック・ガーデン

BAROQUE
GARDEN

ニューヨークとフランスを拠点に活躍
「世界の9人のチェンバリスト」に選ばれた
芦屋出身の国際的奏者
美しい「庭」、自然の風景を感じる
バロックの名曲を集めて

©Agnieszka Biolik

濱田あや

Aya Hamada Harpichord Recital

チェンバロ・リサイタル

PROGRAM バロック・ガーデン

使用楽器

ジャン＝フランソワ・ダンドリュ：「ラ・リュリ」

ジャック・シャンピオン・ド・ジャンボニエール／ジャン＝アンリ・ダングルベール：サラバンド「おお、美しい庭」

ジャン＝バティスト・リュリ／ダングルベール：「ファエトンのシャコンヌ」

フランソワ・クーブラン：「蜜蜂」、「蝶々」、「花開く百合」、「葦」、「小さな風車」、「花咲く果樹園」

ジャン＝フィリップ・ラモー：『優雅なインドの国々』より

「花々のエール」、「薔薇の優しいエール」、

「花々のガヴョット」、「北風と薔薇のエール」、「西風のエール」

ジャン＝フランソワ・タブレイ：ラモーの主題による「未開人」と変奏曲

ヨハン・セバスティアン・バッハ：ソナタ イ短調 BWV965(ラインケン『音楽の園』から ソナタ第1番の編曲)

田中カレン：『香草の庭』より 「ローズマリー」、「ニオイスマレ」

ドメニコ・スカッラッティ：ソナタ〈狩〉ハ長調 K.159、ソナタ〈パストラル〉ハ長調 K.513

ベルナルド・ド・ビュリ：「西風の精」、「花の精」、「シャコンヌ」

Early Music Series

古楽の愉しみ

2027. **3/7(日)** 2:00PM開演(1:30PM開場)
A ¥4,000 B ¥3,000 (税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口すぐ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売

10/11
(日)

芸術文化センター
チケットオフィス

インターネット予約

☎ 0798-68-0255

(10:00AM-5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

<https://www.gcenter-hyogo.jp>

※窓口での販売(残席がある場合)は10/12(月・祝)より

芸術文化センター会員
先行予約受付開始

10/10(土)

※車いす席はお電話でのみ販売しております。
※未就学児童はご入場いただけません。
※やむを得ない事情により、曲目等が
変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。



兵庫県立
芸術文化センター

関西から
文化力

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

優美なるチェンバロ 薫るバロック

芦屋市出身、現在はニューヨークとフランスで活躍するチェンバリスト、濱田あやさん。アメリカで開催されたチェンバロの祭典「ハーブシコード・ヘヴン」にて「世界の9人のチェンバリスト」の1人に選ばれるなど、国際的に認められる実力者です。2024年のリサイタルでは、端正な演奏と親しみやすい解説で、満席のお客様を魅了しました。

今回は、「バロック・ガーデン」と題して、バロック時代の作曲家たちの名曲に日本の現代作曲家、田中カレンさんの作品を織り交ぜたプログラム。花々が咲き、蝶が舞い、爽やかな風が通る…そんな心地よい庭の風景が、チェンバロの音を通してホールに現れることでしょう。今回も、濱田さんの解説を交えてお届けします。早春の午後、優雅に過ごしませんか。

地元・阪神間の、私にとっても親しみ深い兵庫県立芸術文化センターで、約二年半ぶりに皆さまにお目にかかれますことを心より嬉しく思います。

今回のリサイタルは、春の訪れを感じるひとときとなることを願って、「バロック・ガーデン」と名付けました。バロック時代に発展したフランス式庭園には、草花が美しく整えられ、洗練と調和に満ちた空間が広がっていました。歩みを進めるたびに新たな光景と出会うような、優美で色彩豊かな庭園(ガーデン)を巡る趣を、このプログラムにも重ねています。

また、本公演で使用する楽器は、チェンバロ製作家ラインハルト・フォン・ナーゲル氏(1936年—2026年6月)が遺した一台です。長年にわたり楽器製作に尽力された同氏への深い感謝と敬意を込めて、このチェンバロの麗しい響きをお届けいたします。

目の前に広がる庭を眺め、ときにはその小径を散策するように、それぞれの曲が織りなす世界をどうぞお楽しみください。

濱田 あや

2024年 神戸女学院小ホール公演

濱田 あや (チェンバロ) Aya Hamada, Harpsichord

兵庫県芦屋市出身。神戸女学院中高部を経て同大学音楽学部首席卒業。ジュリアード音楽院古楽演奏科修士課程を、第一期生及び特待生として、最優秀の成績で修了。プロミュージカ・チェンバロ・オーケストラの首席チェンバロ奏者、レザール・フロリサンのチェンバロ伴奏要員、サンテスプリ・フランス教会専属奏者を務めるほか、古楽アンサンブル「クイーンズ・コンソート」「レ・パントミム」のメンバーとして活動。2026年にはNHK-FM「古楽の楽しみ」の案内役として出演。スキップ・センペ著『贅沢な戯れ—スキップ・センペ古楽を語る』(春秋社)の監訳・翻訳を担当。

北米・古楽鍵盤楽器協会国際総会、スペイン・ペニスコラ・バロック音楽祭、NY市主催国際リサイタルシリーズ、カナダ・ケベック州政府主催リサイタルに招聘されたのをはじめ、日本、米国、カナダ、中南米、欧州各地でリサイタルを開催。「NHKナゴヤニューイヤーコンサート」、ニューヨーク最古の古楽コンサートシリーズ「Music Before 1800」、「スカララッティ・マラソン」(スイス)、クリストフ・ルセ氏指揮「フランス・バロックオペラ・コンサート」(フランス)等に出演。また『世界の9人のチェンバリスト』の1人に選ばれ、日本人としては初めて、アンティーク・

チェンバロの祭典「ハーブシコード・ヘヴン」にてリサイタルを行った。指揮者ジョルディ・サヴァール、ウィリアム・クリスティ、ハリー・ビケット、クリストファー・ホグウッド、ニコラス・マギーガン、鈴木雅明各氏と共演。ハロルド・メルツァー作曲のチェンバロ協奏曲《ヴァージナル》を世界初演。ロンドン音楽祭コンクール第1位、仏ロワイヨモン財団賞受賞。大阪ザ・フェニックス・ホール「エヴォリューション・シリーズ」選出。

これまでリリースしたソロCD『ジャック・デュフリ：クラヴサン曲集』、『バッハ：クラヴィア練習曲集第2部』、『バッハ：ゴルトベルク変奏曲』は、仏「Qobuz」および『アメリカン・レコード・ガイド』誌「年間ベストCD」、『レコード芸術』誌「特選盤」、英国「MusicWeb International」《月間ベストCD》、TOKYO FM ミュージックバード「最優秀録音盤」、仏『ディアパゾン』誌「5ディアパゾン賞」に選ばれている。

ニューヨークにてケネス・ワイズ、パリにてスキップ・センペの各氏に師事。また、ピエール・アンタイ、クリストフ・ルセ各氏の指導を受ける。ニューヨーク・マンハッタン在住。

〈濱田あや公式ウェブサイト www.ayahamada.com〉



<https://www.gccenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分

(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

